

愛知県 平成25年上半期

自動車盗難の実態



他の犯罪に使用され、事故を起こし放置された盗難車

制作・編集... 愛知県警察本部
生活安全総務課

不正輸出直前に発見された盗難車

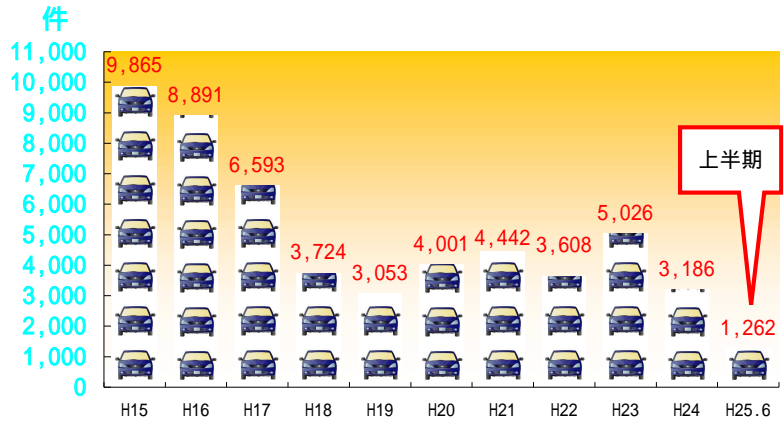


カーナビを盗まれた自動車

資料中の数値は、(県)犯罪統計 平成25年上半期暫定値に基づきます。統計数値は平成26年2月1日に確定します。平成25年7月作成

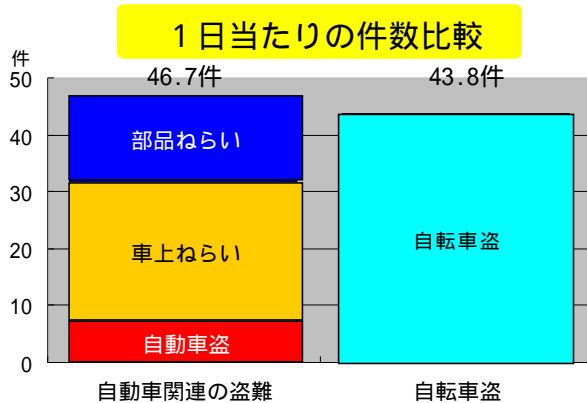
1 自動車盗難の発生状況

愛知県における自動車盗難は、平成15年をピークに減少していましたが、平成20年に増加に転じ、平成24年には減少したものの、5年連続全国ワースト1位となっています。平成25年上半期は前年同期と比較して34.3%減少していますが、全国ワースト2位であり、多発している状況に変わりありません。



2 自動車盗以外にも～多発する自動車関連窃盗

自動車盗難のほか、部品ねらい、車上ねらいを含む自動車に関連する盗難は平成25年上半期で8,461件であり、1日当たり約47件も発生しています。1日当たりの件数は自転車盗難の件数(約44件)より多く、被害額は1日当たり約1,370万円にもなり、多くの県民の皆さんの財産が失われています。



自動車関連盗難の被害額	
自動車盗	約19億2千万円
車上ねらい 部品ねらい	約5億6千万円
合計約24億8千万円	
1日当たり 約1,370万円	

盗難に伴う窓ガラスの修理代等は含まれていません。

3 盗難が多発する車種・年式

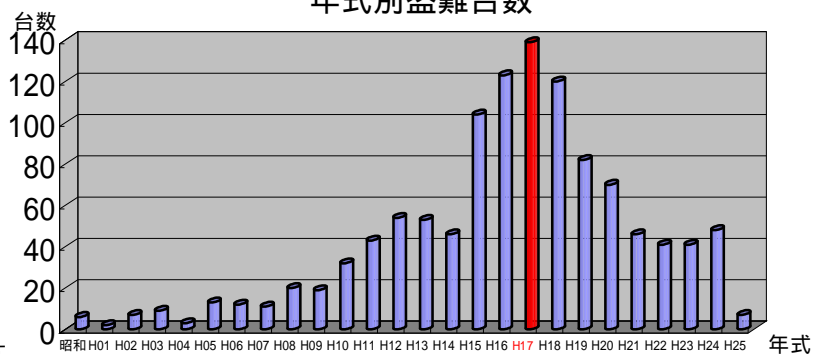
平成25年上半期における、県内登録自動車の約3,415台に1台が手配された計算になります。なかでもランドクルーザーについては約82台に1台が手配されており、集中的に狙われている実態がうかがわれます。

盗難多発車名ランキング

順位	車名	手配台数
1位	ランドクルーザー	258台
2位	プリウス	120台
3位	クラウン	82台
4位	セルシオ	75台
5位	ハイエース	50台
6位	インプレッサ	44台
7位	キャライ	22台
8位	エルフ	18台
9位	ハリヤー	17台
9位	マークX	17台

手配台数は手集計です。犯罪統計の数値と異なります。

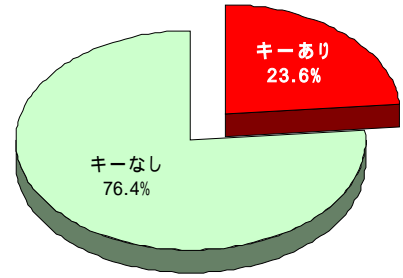
年式別盗難台数



4 「エンジンキーを抜いた」だけでは不十分!!

平成25年上半期の盗難被害に遭った自動車のうちエンジンキーを抜いた状態で盗まれたものは、全体の4分の3以上になります。エンジンキーを抜いてロックすることは防犯上当然ですが、それだけで自動車盗難は防げないのが現実です。

警報装置やハンドル固定装置の活用など、複数の防犯対策を組み合わせることが重要です。



5 防犯装置を組み合わせせて活用

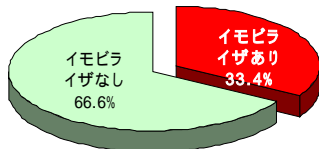
警報機は、振動や動体に反応して光や音を発し、ドロボウを威嚇します。そのほか、ハンドルやシフトレバーを固定して運転できなくする装置があります。追跡装置を活用し、万が一の盗難に備えることも対策の一つです。

警報機 (簡易取付)



犯人の検挙や自動車の早期発見につながった事例があります。

6 進化するイモビライザの装備



盗難自動車に占めるイモビライザの装備の有無

盗難に遭った自動車の3分の2はイモビライザ非装備です。盗難が多発する特定車種については、イモビライザ装備車であっても被害に遭っていますが、イモビライザも日々進化し、随時対策がとられ防盜性を高めていますので、装備してください。

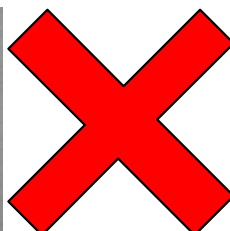
イモビライザとは、エンジンキーのIDコードを車両本体のIDコードと照合し、コンピュータが正規のエンジンキー (IDコード) であることを認証しないと、エンジンがかからない、高い自動車盗難防止効果のある装置です。



TOPIX イモビカッターを規制する条例の施行

愛知県安全なまちづくり条例の一部(条例第26条の2)が改正され、業務その他正当な理由による場合を除いて、いわゆる「イモビカッター」、「イモビライザテスター」などと呼ばれる機器を所持することが規制されました。

イモビカッター



イモビライザテスター



平成25年7月1日から施行されました。

7 駐車場の対策と選び方

防犯カメラは、犯人の検挙と未然防止の両面の効果があり、防犯カメラなどで対策していることを外部に知らせることで未然防止の効果が更に高まります。

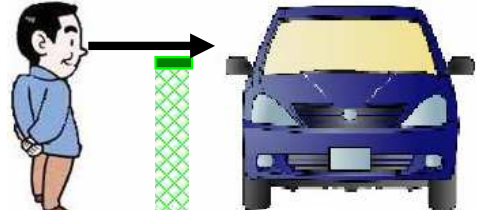
また、駐車場を選ぶ場合は、明るく管理された、見通しのよい駐車場（場所）を選びましょう。



防犯カメラ



管理された駐車場



見通しのよい駐車場

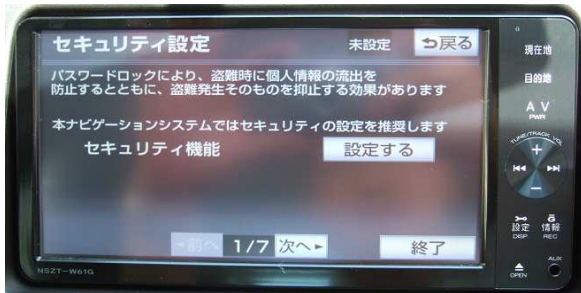
8 防げる!!カーナビの盗難!!

盗まれるカーナビの多くは「埋め込み式」です。

検挙した被疑者に聞き取りを行ったところ、カーナビを盗むために必要な時間は1分から2分程度と答えた者もあり、短時間で窃取されている実態があります。



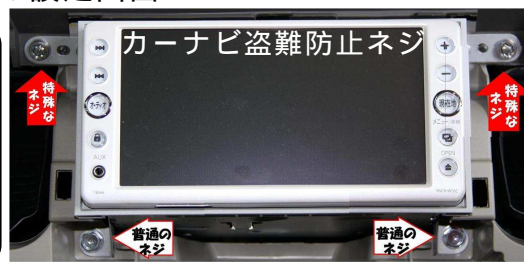
被疑者から押収した盗難カーナビ



パスワードセキュリティの設定画面

盗難防止に有効なパスワードセキュリティ機能（車両から取り外すとロックがかかり、パスワードを入力しないと使用できない機能）を備えたものもありますので、確実にパスワードを設定しましょう。

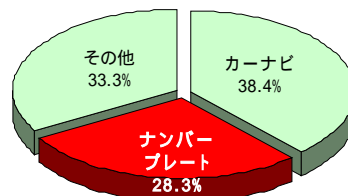
カーナビ盗難防止ネジも活用しましょう。活用の際は、外部から装着していることが分かるようにすることが重要です。



ネジ装着が分かるシール

9 ナンバーなんか?とっていませんか?

ナンバーに対して防犯対策の必要性を感じていますか? ナンバーも盗まれています。



盗まれてもたいしたことないと思いませんか? 再取得には時間と費用がかかります。

カーショップ等で普通の工具では外せない盗難防止ネジを購入できますので取り付けてください。